

# 授業改善推進プラン

旭丘中学校

教科名	技術科	担当教員	田澤 昭善
-----	-----	------	-------

## 1 昨年度の授業改善の成果と課題

<p><b>【成果】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○作業が遅い生徒や早く終わった生徒に対しての指導ができた。</li> <li>○課題を自ら探し、創意・工夫して実習が合理的に進むようにできた。</li> <li>○授業に意欲的に取り組むことができ、基礎基本の技能の定着ができた。</li> </ul> <p><b>【課題】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○実習時間が少なく、放課後に補習授業を行いスピードを合わせる結果となった。</li> <li>○生徒が実習を進められるように、時間を確保して指導をしていく必要がある。</li> </ul>
--

## 2 指導方法の課題分析

1 年	<p>①基礎・基本的内容の定着に関して</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・実習内容を密にするため時間を増やし、講義内容の精選を行う。 経験不足から基礎・基本的内容が定着していない。プリントやノートを活用するなどの工夫が必要とともにできるだけ多くの実習時間を確保する必要があると考える。</li> </ul> <p>②主体的な学習態度、学ぶ意欲などに関して</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・主体的に学習しようとする意欲はあるので、興味・関心を引き出すための工夫をする。</li> </ul>
2 年	<p>①基礎的・基本的内容の定着に関して</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学習内容、作業内容・方法について、理解する力が高いので、作業内容の進捗が早くなる可能性が出てくる。実習時間の調整および進度の差をどう埋めるかが課題である。</li> </ul> <p>②主体的な学習態度、学ぶ意欲に関して</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・主体的に学習しようとする意欲はあるので、興味・関心を引き出すための工夫をする。</li> </ul>
3 年	<p>①基礎的・基本的内容の定着に関して</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・基礎的な学習内容を理解していない生徒をどのように指導するかが課題である。</li> </ul> <p>②主体的な学習態度、学ぶ意欲などに関して</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・主体的に学習しようとする意欲があるので、興味・関心を引き出すための工夫をする。</li> </ul>

### 3 具体的な授業改善策

	指導方法の課題分析	具体的な授業改善策
1 年	<p>○「材料と加工に関する技術」では、道具、工具の扱い方を含めた講義と実習と並行して行う。</p> <p>○「生物育成に関する技術」では、作物の栽培を行う。</p> <p>課題は以下の2点。</p> <p>①実習中の説明等、合理的に進める。</p> <p>②実習進度に個人差がでないように実習を進めていく。</p>	<p>①実習中の説明等、合理的に進めるため、教科書の必要なところを抜き取り、実習の時間を確保する。</p> <p>②まず始めに本時でやることを確認し、早く終わっても次の製作過程に入らないようにする。また早く終わった生徒への課題を与える。</p>
2 年	<p>○「エネルギー変換に関する技術」の分野では身近な電気を取り上げて、家庭の電気について基本的な知識を習得させる。</p> <p>○「情報に関する技術」コンピュータ、ネットワークや情報モラルについて学習する。</p> <p>○「生物育成に関する技術」では、作物の栽培を行う。</p> <p>課題は次の2点。</p> <p>①講義内容を精選して、電気の基礎基本を知識として理解させてから実習に入るようにする。</p> <p>②実習で教材を使用することから、自ら製作し、その過程での問題点、課題を確認する。教材研究を重ね、計画的に授業を進める。</p>	<p>①講義内容を「わかりやすく」「興味関心を引き出す」授業にするための内容精選と教材研究・教材開発に取り組む。</p> <p>②作成するときの手順、方法、注意を始めに話し、理解して進めさせる。そのために、教材研究を詳細に行い、計画的に授業を進められるようにする。</p>
3 年	<p>○年間 17.5 時間、隔週の授業で実施時数が少ないため、時間に追われる授業である。</p> <p>課題は次の点。</p> <p>①短い時間の中で、内容の充実した授業をする。</p>	<p>①「詳細な指導計画作成」「内容精選」「教材研究」を学期前に確実にを行う。</p> <p>②実習を進めていく過程の中で、項目別に小課題も設定させる。</p> <p>③時数の関係から、作品選びには、毎年苦慮する。「教材研究」を行うことにより、作品選び、指導計画を準備しておく。</p>

### 4 補充的・発展的な学習指導計画

<p>○作業が遅れがちな生徒には、放課後、さらに夏季・冬季休業中の時間を使って補充を行う。その中では、生徒一人一人の実態に配慮しながら、「上手い下手」ではなく、「やればできる」「できた」という達成感を実感できる授業を展開していく。</p> <p>○発展的な製作に、興味・関心のある生徒については、生徒に応じた課題を与え、より良い作品に仕上げられるようにする。</p>
---